

済生ごうつ

—第2号—

発行日 H17.4.20



江津市丸子山公園の桜



島根県済生会江津総合病院

〒695-8505 島根県江津市江津町1551番地

TEL (0855) 52-2550 FAX (0855) 52-5588

http://fish.miracle.ne.jp/sai_sei/

島根県済生会

江津総合病院医療方針・病院憲章

■ 医療方針

私たちは医療専門職として技能の向上に努めるとともに、高い倫理観と豊かな人間性を培い、奉仕の精神をもって患者さんに接します。

■ 病院憲章

- 1 社会福祉法人として済生会創立の原点である「救済済生」の精神に則って医療を実践します。
- 2 地域のニーズの正確な把握に努め、地域住民の要望に応える総合診療施設としての機能を果たします。
- 3 高齢者の生きがいや人間性を重視した、やすらぎのある療養環境の整備に努めます。
- 4 救急医療の充実に真摯に対処し、地域住民の不安の軽減に努めます。
- 5 地域における保健や福祉との連携や特に開業医との連携を図り、ネットワークづくりに努めます。

看 護 部 目 標

- 一、看護の質の向上を目指し、患者から選ばれる看護、信頼される看護を提供する
 - ・看護基準・手順を活用した看護の提供（質を伴う看護の提供）
 - ・安全対策への取り組み
- 一、新病院移転事業の参画
 - ・他部門との連携を図りスムーズなオーダーリングの導入を図る
 - ・オーダーリングの導入にむけて実践能力を養う
- 一、看護職員がお互い研鑽し自己成長する

移転新築に向かっての一年

済生会江津総合病院 院長 堀 江 裕



新病院は17年の8月に竣工してから早いもので半年が過ぎました。新病院も3月末でおよそ工事の30%くらいまでが終了し、6階までの鉄筋も組まれつつあります。毎日診療にあけてくれているも着々と新病院ができていきますのでありがたいことです。移転場所を提供いただいた江津市や厳しい財政事情の中ご援助いただいている島根県の関係機関の皆さんに感謝感謝です。

私は着任以来、歴史と文化を病院づくりに生かすことが大事である。そのためには『市民病院』感覚をもって住民のみなさんの波長を感じて音階を合わせることが新病院建設のキーワードであると力説してきました。その一環として田中増次江津市長さんから提言いただいた新病院の屋根に瓦を使うこと、商工会議所からの300項目にもおよぶ新病院への要望を江津市の女性会から要望書をいただいて対応したこと、また市議会や公民館へ出かけて病院の目指す『坂の上の雲』講演会と題してその目標の一端を聞いてもらって今日までやってきました。田圃（たんぼ）のあぜの草刈と称していますが、じつは田植えや稲刈りでは環境整備はとても大事なことだと思っています。

住民の皆さんの心配の第一はこの医師不足の時代にちゃんと医師の確保が可能であろうかということのようです。私はこの2年間はかつて経験したことのない、研修制度の改革期であり、研修システム

の変わる最中なので不自由をかけていますが、来年からは全国へいっていた研修医の先生が母校に帰ってくる流れができるのですから、平常心でやりましょう。そのあとは研修から帰ってきた先生で病院の医師供給が得られると確信していると話しています。

二つ目に大事なことは、病院間の連携を深めることだと思っています。さしあたり、浜田国立医療センターと関係を密接にとって日常の診療の流れをよくする必要があります。済生会の関連施設である高砂病院や白寿園との関係も循環をよくしてベッドが空かないように、流れをよくすることが大事なことはいうまでもありません。

三つ目は職員の手気を高めることが大事だと思っています。職員の手気を緩ませない、心を荒ませないことが医療事故の予防にもっとも大切であることはいうまでもありません。今から100年前日本海海戦で、当時の東郷平八郎司令長官は戦艦三笠の甲板を兵隊に磨かせて、兵の手気を高めたことは有名な話です。なぜ甲板を磨くと戦争に勝てるかという質問は病院を掃除するとなぜ医療事故の抑制につながるかという質問と同じだと思います。新病院に移る前の日まで今の病院ピカピカに磨いて新病院へ移動することはいうまでもありません。

(平成17年4月5日)



糖尿病、内分泌（ホルモン）疾患を治療しています

内科（糖尿病・内分泌） 森 俊 明

（日本内科学会専門医、日本糖尿病学会専門医、日本内分泌学会専門医）

当科では糖尿病および内分泌疾患（甲状腺、副腎、脳下垂体などのホルモンを分泌する臓器に関する病気）を主に診療しています。

生活習慣病の代表的疾患である糖尿病は、年々増加の一途をたどり、予備軍を含めると日本全国で1600万人と推測されています。この患者数の増加とともに、糖尿病の放置によってもたらされる種々の合併症（神経、眼、腎臓、心臓）が健康管理上の問題となっています。糖尿病の治療はこれら合併症を予防し、進行させないために行います。当院では、個人々の体質、生活習慣を十分考えたうえで患者様に最適な治療計画を立て無理なく実施できるよう心がけています。糖尿病は、“放っておく”ことにより健康を害す病気です。しかし適切な治療さえ行えば、正常と変わらない生活を営むことができます。心配し過ぎず、また目を背け過ぎず、早めにご相談下さい。

私たちの体内では多種多様なホルモンが産生され、生命活動を支えています。頭蓋内にある下垂体、首の付け根にある甲状腺、腹の中にある副腎、男女の性をつかさどる精巣や卵巣などが代表的なホルモン産生部位です。これらのホルモンに関する病気は比較的発症頻度が高いにもかかわらず、病気の知名度があまり高くないためか、日常で気づかれない傾向

にあるようです。甲状腺ホルモンが過剰に産生（バセドウ病）されれば体重減少、動悸、手のふるえ等を、一方産生が低下（慢性甲状腺炎）すれば顔や足のむくみ、寒がり、やる気の低下などが生じます。その他、肥満、高血圧、高脂血症、糖尿病、骨粗鬆症といった生活習慣病の原因に内分泌疾患がかかわっている場合があります。これらの病気でお悩みの方は一度ホルモン検査を受けてみてはいかがでしょうか。一般に行っている少量の採血検査で実施可能です。

（外来診療日は毎週火・木曜日です。）





掲 示 板



母親教室のお知らせ

平成17年4月～7月の母親教室開催についてお知らせします。

	前期母親教室 (妊娠4～7ヶ月対象)	後期母親教室 (妊娠7～10ヶ月対象)
内容	妊娠中の生活と注意点について 妊娠中の栄養について	お産の生理と過ごし方について 赤ちゃんの栄養について
日付	4/7,5/12,6/2,7/7	4/21,5/19,6/16,7/21
時間	13:30～15:30	13:30～15:30
場所	済生会江津総合病院3階講義室	済生会江津総合病院3階講義室

医師、助産師、栄養士とともに学びましょう。

お気軽にお越しください。詳細は、産婦人科外来または3階病棟まで。



看護の日 ご存知ですか？看護の日！

近代看護を築いた「ナイチンゲール」の誕生日である5月12日は「看護の日」、またこの日を含む1週間を「看護週間」としています。

当院では、毎年看護師が病院を訪れる方々へ看護をアピールするためのイベントを開催しますので、是非お気軽にお立寄りください。

日 時 平成17年5月12日 (木) 9:00～14:00

場 所 正面玄関フロアー

健康チェック……………身長・体重・血圧・体脂肪測定などを行います。(9:00～11:30)

パネル・ポスター展示…看護師の活動や院内の様子を紹介します。

*健康茶のサービスと粗品を進呈します。(10:00～14:00)

*看護師による健康相談コーナーもあります。

第4回糖尿病教室のお知らせ

第4回糖尿病教室を開催します。

テーマ ◎糖尿病と動脈硬化

済生会江津総合病院 内科（糖尿・内分泌）医師 森 俊明

◎食事療法について

済生会江津総合病院 管理栄養士 島根県糖尿病療養指導士
佐々木由紀子

◎友の会について

済生会江津総合病院 看護師 島根県糖尿病療養指導士
谷口真理子

糖尿病について楽しく学びながら
一緒に昼食を頂きます。

ご夫婦でも参加できます。

場 所：済生会江津総合病院 3階講義室

日 時：平成17年5月11日 水曜日

11:00～13:30

参加料：おひとり700円

* 参加をご希望の方は予約が必要です。

* 済生会江津総合病院（☎0855-52-2550）にお電話ください。



（なお、参加者数には限りがあります。定員を過ぎた場合はお断りする
場合もありますので御了承ください。）

新・江津病院 ②

建設工事の進捗について

新病院の建設工事は、北風が厳しく吹きつける冬の時期を乗り越え、暖かな春を迎え順調に進んでおります。

4月中旬で工事全体の約30%の進捗状況となっています。

外来診察・リハビリテーション部門などの2階低層階は2階部分の型枠鉄筋コンクリート工事中であり、手術・病棟部門などの高層階は6階部分の鉄骨工事に入っています。

5月末から外壁仕上げ工事に着手し、6月中には全容が現れる予定です。



新病院建設現場①
(H17.4.14：南側より撮影)

新病院建設現場②
(H17.4.14：東側より撮影)



編集後記

満開の桜が咲き誇り、入園式、入学式、入社式等、心とむ新たな出発を迎える季節となりました。中でも大きなランドセルを背負った子供達が通学する姿は、昨今の喧騒の世間では、心とむちよとしたオアシスのようでもあります。

来年6月移転予定の済生会江津病院の新しい出発も、皆様にとっての心とむオアシスでありたいと願います。

皆様のご協力ありがとうございました。

済生会江津総合病院外来診療担当医一覧表 (平成17年4月1日より)

診療科		月	火	水	木	金	土
消化器科 呼吸器科 <small>予約</small> 神経内科 <small>予約</small> 循環器科 内科 <small>予約</small> (糖尿・内分泌)	①	藤井康善 (消化器科)	大山賢治 (消化器科)	藤井康善 (消化器科)	堀江 裕 (消化器科)	大山賢治 (消化器科)	大山賢治 (消化器科)
	②	萬 憲彰 (消化器科)	烏大医師 (呼吸器科)		福原葉子 (神経内科)	烏大医師 (呼吸器科)	
	③	福原葉子 (神経内科)	森 俊明 (内科(糖尿・内分泌))	烏大医師 (神経内科)	森 俊明 (内科(糖尿・内分泌))	萬 憲彰 (消化器科)	
	④	大野美和 (循環器科)	中澤芳夫 (循環器科)	大野美和 (循環器科)	烏大医師 (循環器科)	中澤芳夫 (循環器科)	第1・中澤/第3・大野 (循環器科)
小児科 <small>予約</small>		高木潤二	小西恵理	高木潤二	小西恵理	高木潤二	小西恵理
皮膚科			烏大医師 14:00~		烏大医師 10:15~		烏大医師 10:15~
放射線科		中村 恩	中村 恩	中村 恩	中村 恩	中村 恩	中村 恩
外科 <small>予約</small>	①	第2・4・5 塩田摂成	塩田摂成	梶谷真司	小西伊智郎	岡 和幸	岡 和幸
		第1・3烏大 (呼吸器外科)					
	②	岡 和幸	小西伊智郎	第2・4烏大 (心臓血管外科)	梶谷真司	塩田摂成	
整形外科 <small>予約</small>	①	百田 靖	百田 靖	百田 靖	百田 靖	百田 靖	百田 靖
	②	土海敏幸	土海敏幸	能勢道也	能勢道也	能勢道也	
脳神経外科 <small>予約</small>		浅枝正浩	浅枝正浩	浅枝正浩	※第2・4のみ烏大医師	浅枝正浩	浅枝正浩
産婦人科 <small>予約</small>		山根由夫	山根由夫	平野開士	平野開士	山根由夫	今村加代
泌尿器科 <small>予約</small>		東堀裕司	東堀裕司	竹田昌希	竹田昌希	東堀裕司	竹田昌希
眼科 <small>予約</small>		佐伯有祐	佐伯有祐	佐伯有祐	佐伯有祐	佐伯有祐	佐伯有祐
耳鼻咽喉科 <small>予約</small>		烏大医師 14:00~	烏大医師 14:00~	烏大医師 14:00~		烏大医師 15:00~	烏大医師 9:00~

①第2・4・5土曜日の診療は行っておりません。

②予約制となっている診療科については診察後に担当医と次回来院日を決めていただきます。

なお、電話での予約は行っておりません。また、都合により担当医が変更になる場合があります。

特殊外来

		曜日	時間帯	担当医	備考	
小児科	1	乳児健診	13:30~15:00	高木潤二	要 予約	
				木曜日		小西恵理
	2	慢性疾患外来	火曜日	15:00~16:30	高木潤二	
	3	喘息・アレルギー外来	金曜日	14:30~16:30	高木潤二	
	4	予防接種	月・水曜日	15:00~16:00	高木潤二 小西恵理	要 予約
	5	神経発達外来	第3木曜日		烏大医師	要 予約
産婦人科	1	更年期外来	水曜日	14:00~16:00	山根由夫	要 予約
	2	妊婦産後検診	月曜日	14:00~16:00	平野開士(第1・3・5) 今村加代(第2・4)	要 予約
	3	女性専門外来	第1・3土曜日	午前中	今村加代	
	4	不妊外来	水曜日	午前中	平野開士	
人間ドック (日帰り)		火曜日	8:30~	烏大医師	要 予約	